

☆*****

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（○） DB規約（○） DC（○）
厚年基金（○） 会計基準（ ） その他（ ）

【タイトル】厚生労働省「平成30年就労条件総合調査」
（企業年金制度の導入状況）の公表について

☆*****

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

厚生労働省は、2018年10月23日に「平成30年就労条件総合調査」の結果を公表しました。

「就労条件総合調査」は、毎年、民間企業の賃金制度、労働時間制度、定年制等について、常用労働者30人以上の企業を対象に調査されるものです。このうち退職給付（一時金・年金）制度については、5年に1度調査が行われています。

<企業年金制度の導入状況>

退職給付制度がある企業は全体の80.5%で、企業規模別には、1,000人以上の企業で92.3%、300～900人で91.8%とされています。

退職給付制度がある企業のうち、年金制度のある企業は26.7%で、企業規模別には、1,000人以上の企業で72.4%、300～900人で55.6%とされています。

年金制度のある企業のうち、企業年金制度の導入状況（複数回答）は、それぞれ次のとおりです（カッコ内数値は、前回平成25年の調査結果と増減幅）。

- ・確定給付企業年金（DB） 45.0%（35.6%、+9.4ポイント）
- ・確定拠出年金（DC、企業型） 50.6%（35.9%、+14.7ポイント）
- ・厚生年金基金 17.1%（44.8%、△27.7ポイント）

厚生年金基金制度が収束に向かう中で、DCが企業年金制度の過半を占める結果が示されています。

詳細については、次の厚生労働省HPでご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/jikan/syurou/18/index.html>

～メルマガのバックナンバーを掲載しています～

<http://www.nenkin.nissay.co.jp/info/report.htm>

バックナンバーでは、過去の年金NEWS・メルマガに加え、マーケット情報等（Daily市場レポート、臨時市場レポート、第1特約運用状況）をご覧いただくことができます。

=====

日本生命保険相互会社

団体年金部

団体年金コンサルティンググループ

年金NEWS・基金照会窓口

T E L 03-5533-5572

F A X 03-5533-5228

E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp